

特徴ある施設

環境への配慮を大切にした施設設備



1 太陽光を利用した施設です。

- (1) 太陽光エネルギーによる発電を行い、省エネルギー化を図ります。
(屋上に発電用パネルを設置・・・発電能力10kw)
- (2) 特別教室棟の屋上に緑化部分を設け、その水やりは太陽光発電の電力を使用。



- (3) 特別教室棟の天井から自然光を取り入れるための設備。(トップライト)



2 節電対策が施されています。

- (1) トイレ、更衣室、教材室に感应式の点滅器。(消し忘れ防止)
- (2) 職員室、校舎最終出入口で全消灯ができる。



3 雨水も有効に利用します。

- (1) 体育館の屋根に降った雨を、いったん地下に貯め、樹木の散水に利用。



4 学校敷地内の雨水がいききに排水されないように調整します。

- (1) 駐車場の地下に雨水を貯めておく貯留槽を設置し、雨水排水を調整。

総合的な学習の時間やグループ学習の進めやすい施設



1 普通教室の各階、廊下部分にオープンスペース。

- (1) オープンスペースの広さは3教室分、合計6箇所。
- (2) オープンスペースでは、いろいろな学習が進められます。
 - ・複数の学級が一緒になって学習を進める。
 - ・グループ学習や個別学習をする。



2 図書室とわくわくルームが隣接しており、多様な利用ができます。

- ・一学年、縦割り、図書、PTA

開放的でゆとりのある施設



1 特別教室棟の廊下の幅は7mあります。（通常2.3～2.5m）

- ・児童の作品展示のためのスペース。
- ※（トップライトが3箇所あり）

人にやさしい設備



1 昇降口や教室の出入口の段差をなくし、車椅子でも通りやすくなっています。



2 多目的トイレを各階にそれぞれ1箇所ずつ設け、いろいろな人が使いやすくしてあります。



3 人が乗って上がり降りができるエレベーターを設置し、体の不自由な人でも楽に上がり降りしやすいようにしてあります。

- ・安城市内の小中学校では初めての設置。

あたたかみのある施設



1 できるだけ内装に木材を使用し、あたたかみを感じさせる施設になっています。

- ・スマイルギャラリー（展示ギャラリー）や、図書室の壁や天井に木材を使用。（奥三河鳳来町の杉間伐材使用）
- ・体育館の梁に集成木材使用。

